

欧州コンバーティング視察団

「drupa 2012」「WIFAG-Polytype Holding AG社」の視察 「Organic Electronics Association」との交流会

小社では、今年5月にドイツのデュッセルドルフで開催される世界最大の印刷・メディア展「drupa 2012」の視察を中心とした、「欧州コンバーティング視察団」への参加者を募集しています。

日本のみならず世界のコンバーティング業界の今後のあり方が問われる時代になっております。日本国内でも、国内市場ばかりではなく、海外市場でのビジネス展開の可能性を模索する企業も増加傾向にあります。新たな技術や市場動向を知らずして、新たなビジネス展開は図れません。その情報を得る手段の一つが展示会の視察です。世界市場を相手に幅広いビジネス展開を繰り返している欧州の印刷・加工機器メーカーや、日本にはない要素技術が詰まった製品を生み出している現地ローカル企業などがdrupaには集結します。今回も世界各国から約1,700社の出展者が集まり、会場の全17ホールを使っての展示は見どころいっぱいです。

また、drupa 2012の視察以外に、欧州コンバーティング関連メーカーの視察も予定しております。欧州企業のビジネス展開のあり方などについて大いに参考になるものと確信しております。

この機会に、是非とも本視察団にご参加いただき、世界の動きを実感していただくと幸いです。

株式会社 加工技術研究会

<視察の概要>

■ drupa 2012

5月3日～16日までの2週間、ドイツのデュッセルドルフで開催されるdrupa 2012は、従来の印刷ソリューションはもちろん、高機能印刷など多数にわたるイノベーションが展示されます。今後、特にエレクトロニクス印刷分野の成長の可能性は高いと予想されていますが、こうした市場トレンドを背景に、drupa 2012では、「エレクトロニクス印刷／高機能印刷」という特別プレゼンテーションが企画され、印刷の新しい応用用途が紹介されます。前回のdrupa 2008で話題となっていた、環境に配慮したグリーン・プリンティング技術がdrupa 2012でも重要なトピックになります。また、印刷とプリプレス、オフセット印刷、デジタル印刷、ハイブリッド印刷、製本、紙加工、包材製造、消費財など、印刷と関連する幅広い製品や技術が展示されます。

出展対象分野：プリプレス関連機器、印刷機、印刷関連機器、紙加工機、印刷素メディア、インキ、印刷用材料など

■ WIFAG-Polytype Holding AG

スイスに本社を置き、国際的にビジネス展開を拡げているプラントエンジニアリング会社。グループとして大きく6事業（メタル包装、プラスチック容器、プラスチックチューブ、およびコーティング・ラミネーティング、デジタル印刷、オフセット印刷）の技術開発を行っている。今回の視察では、それらの中でも加工技術の主力であるコーティング・ラミネーティング事業部門を訪問予定。

製造プログラムとしては、バリヤーコーティング、バリヤーラミネーション、粘着コーティング、シリコンコーティング、EV・UV硬化コーティング、ホットメルトコーティング・ラミネーティング、押出コーティング・ラミネーティングなどが挙げられる。主な塗布方式として、ロールコーティング、グラビアロールコーティング、フォワード・リバースコーティング、カーテンコーティング、スロットダイコーティング技術を提供している。

また、顧客とPolytypeの技術者が共同で開発を進めるPolytype技術センターを設け、最適化に向けた取り組みも行われている。このセンターには3つの塗工機と2つのオフラインテスト装置が設置されている。さらに、有機エレクトロニクス、太陽電池、有機照明、電池の電極、医薬品、スマート包装など、新世代の開発としてFlexCoシステムを構築している。

なお、乾燥炉メーカーとして知られているPagendarm社は、2009年よりPolytypeのメンバー会社となっている。

■ Organic Electronics Association (oe-a)との特別懇親会を14日の午後開催。

今回のdrupaでの一つの見どころとして、商業印刷以外に、エレクトロニクス向けの印刷技術がある。

oe-aは、ドイツの機械工業連盟(VDMA)の組織として、世界各国から約200社のメンバーが集まり、印刷＋コンバーティング技術を用いたフィルム基材ベースの有機エレクトロニクス製造技術の情報交換を行っている。

今回は特別にoe-aの方の協力のもと、視察団との交流会を企画した。日本ではあまり表立って情報が出回らないプリンテッドエレクトロニクスの最新動向について意見交換する絶好の機会である。

視察団日程： 2012年5月12日（土）～ 5月19日（土） 6泊8日

成田空港・関西空港発着

【視察企画】株式会社 加工技術研究会
【旅行企画・実施】株式会社JTB法人東京

日 程 表

日次	月日(曜日)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	5月12日 (土)	<成田発着> 東京(成田第1)発	09:40	LH711	ルフトハンザドイツ航空にて、フランクフルトへ (所要時間:11時間50分、時差:-7時間)	機内食
		フランクフルト着	14:30			
		<関空発着> 大阪(関西国際)発	09:50	LH741	ルフトハンザドイツ航空にて、フランクフルトへ (所要時間:11時間50分、時差:-7時間)	機内食
		フランクフルト着	14:40			
		・(約2時間) ケルン近郊のフルトへ (ケルンの南西約9km)	18:00頃	専用バス 専用バス	着後、ケルン近郊のフルトへ 着後、ホテルへ その後、夕食 <ケルン近郊のフルト:ラマダフルトホテル泊>	夕:○
2	5月13日 (日)	ケルン近郊のフルト ・ デュッセルドルフ ・ ケルン近郊のフルト			終日: drupa 2012視察 (デュッセルドルフのdrupa会場へは、公共交通機関でのご移動となります) <ケルン近郊のフルト:ラマダフルトホテル泊>	朝: 机 昼: × 夕: ○
3	5月14日 (月)	ケルン近郊のフルト ・ デュッセルドルフ ・ ケルン近郊のフルト			終日: drupa 2012視察 (デュッセルドルフのdrupa会場へは、公共交通機関でのご移動となります) 午後: Organic Electronics Association (oe-a)との交流会(場所: drupa会場内 会議室の予定) 通訳は付きません。使用言語: 英語 <ケルン近郊のフルト:ラマダフルトホテル泊>	朝: 机 昼: × 夕: ○
4	5月15日 (火)	ケルン近郊のフルト ・ デュッセルドルフ ・ ケルン近郊のフルト			終日: drupa 2012視察 (デュッセルドルフのdrupa会場へは、公共交通機関でのご移動となります) <ケルン近郊のフルト:ラマダフルトホテル泊>	朝: 机 昼: × 夕: ○
5	5月16日 (水)	ケルン近郊のフルト ・(約60分) デュッセルドルフ発 チューリッヒ着 ・ (約158km、約2時間) フリブール ・ (約32km、約45分) ベルン	07:30頃 午前 午前	専用バス 航空機 専用バス 専用バス	ホテルより空港へ 空路、チューリッヒへ (所要時間:約1時間30分) 着後、ご昼食へ。 15:00 WIFAG-Polytype Holding AGにて視察(通訳付) その後、ベルンのホテルへ <ベルン:アレグロホテル泊>	朝: 机 昼: ○ 夕: ○
6	5月17日 (木)	ベルン ・ ユングフラウ地方 ・ ルツェルン		専用バス	アルプスをご覧いただきながらユングフラウ地方を経由し、ルツェルンへ。 着後、ルツェルン市内視察 <ルツェルン:ラディソンBLUホテル泊>	朝: 机 昼: ○ 夕: ○
7	5月18日 (金)	ルツェルン ・(約1時間) チューリッヒ発	07:30頃	専用バス	ホテルより空港へ	朝: 机
		フランクフルト着				
		<成田発着> フランクフルト発	13:50	LH710	乗り継いで、帰国の途へ (所要時間:11時間)	機内食
		<関空発着> フランクフルト発	14:20	LH740	乗り継いで、帰国の途へ (所要時間:10時間45分)	機内食
						<機中泊>
8	5月19日 (土)	<成田発着> 東京(成田第1)着	07:50		通関後、解散	
		<関空発着> 大阪(関西国際)着	08:05		通関後、解散	

ご注意: 発着時間、交通機関は変更になる場合がございます。

募集要項

- ◆旅行期間：2012年5月12日(土)～5月19日(土) 6泊8日
- ◆旅行代金：成田空港・関西空港発着ともに498,000円 ※drupa2012の3日間の入場料は旅行代金に含まれています
尚、以下は別途必要となりますので、旅行代金とあわせてお支払いいただきます。いずれも2011年12月20日現在の金額ですので今後改定があった場合は改定額に準じますのでご了承下さい。
①国内空港施設使用料(成田空港発の場合:2040円、関西空港発の場合:2,650円)、
②旅客保安サービス料(成田空港発の場合のみ:500円)、③海外空港諸税:概算12,240円
④燃油サーチャージ:目安58,640円
- ◆お一人様部屋追加代金：96,000円
- ◆最少催行人員：成田空港発着10名様、関西空港発着10名様
- ◆食事条件：朝食6回、昼食2回、夕食6回 ※機内食は除きます
- ◆添乗員：成田発着で全行程1名同行します
- ◆利用ホテル：ケルン近郊のフルト:ラマダフルト、ベルン:アレグロ、ルツェルン:ラディソンBLUホテル
※基本はいずれもツイン2名様1室利用
- ◆日本発着利用航空会社：ルフトハンザドイツ航空 ※エコノミークラス
- ◆申込締切日：2012年3月23日(金)

ご旅行条件書<要約>

お申込の際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取り頂き、事前に内容をご確認の上、お申込下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社JTB法人東京(東京都新宿区西新宿3-7-1観光庁長官登録旅行業第1767号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。又、旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によりします。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1)所定のお申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの差引させていただきます。
- (2)電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- (3)旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4)お申込金(おひとり) 100,000円

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払い下さい。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で旅行を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

契約解除の日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、30日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

※貸切航空機を利用する旅行、日本出国時及び帰国時に船舶を利用する旅行及び旅行日程中に3泊以上のクルーズ船泊を伴う旅行に関しては、上記の表によらずコースページ内に記載する取消料に拠ります。

●旅行代金に含まれるもの

*旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のない限りエコノミークラス) *旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金) *旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。) *旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 *航空機による手荷物運搬料金 *現地での手荷物運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。)* 添乗員同行コースの同行費用

これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻ししません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示致します。
* 超過手荷物料金 * クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 * 渡航手続関係費用 * オプションツアー料金 * 日本国内の空港施設使用料 * 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費 * 旅行日程中の空港税、旅客保安サービス料(成田発のみ)、燃油サーチャージ等(但し、空港税等含んでいることをパンフレットで明示したコースを除きます。)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、下記の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。
・死亡補償金:2,500万円・入院見舞金:4~40万円・通院見舞金:2~10万円・携行品損害補償金:お客様1名につき~15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします)

●通信契約を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社の会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受けること(以下「通信契約」といいます。))を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行業者により当該取扱ができない場合があります。また取扱出来るカードの種類も受託旅行業者により異なります。)

①契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等をご入力ください。

②「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日とします。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカード利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。)

③与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●旅券・査証について

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問い合わせください。)

1.旅券(パスポート):2012年5月22日まで有効な旅券が必要です。

2.査証(ビザ):この旅行には日本国籍の方はビザは必要ありません。

* 現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はおお客様の責任で行ってください。これらの手続き等の代行については、販売店(当社)が渡航手続代料金をいただいております。

●保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ:<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

●海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出される場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ」:<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>でもご確認ください。

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧め致します。海外旅行保険については、販売店の係員にお問い合わせください。

●空港諸税について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)の支払が義務付けられています。表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんが、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で収受する場合はご出発の35日前に、水～土曜日発は5週間前、月曜日発は6週間前、日～火曜日発は6週間前、月曜日午前中(三菱東京UFJ銀行先渡レド)により換算し、確定致します。)

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご連絡ください。(もし通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱について

①当社及び販売店、旅行申込の際に提示された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。また、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

②当社は、旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産屋に提供することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出发前までにお申し出ください。

●この旅行条件は2011年12月20日を基準としております。又、旅行代金は2011年12月20日現在有効な運賃・規則を基準として算出しています。

●時間帯の目安

航空機・バスなどの移動の発着時刻を元にし、目安とする時間帯です。日程表内の時間帯はホテルの出発時刻ではなく、交通機関の出発時刻を表示しております。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜	
04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00	24:00

■お問い合わせ・お申し込み

株式会社 JTB法人東京 本社営業部 第二事業部

〒163-1066 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー27階
総合旅行業務取扱管理者: 大山恭平

営業担当: 高木 / 手続担当: 関本

営業時間: 月曜日～金曜日 / 9:30～17:30 (土・日・祝日休業)

TEL: 03(5909)8104

FAX: 03(5909)8112

旅行企画・実施

株式会社 JTB法人東京

〒163-1065 東京都新宿区西新宿3-7-1

観光庁長官登録旅行業1767号

一般社団法人日本旅行業協会正会員



旅行業公正取引
協議会 会員



ポンド保証会員
一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく旅行業務取扱管理者にご質問ください。

※以下ご記入の上、JTB担当者(本書下部ご参照)宛てFAX又は郵送にてお送り下さいませ。 <お申込締切日：2012年3月23日(金)>

欧州コンバーティング視察団 お申込書

フリガナ		<input type="checkbox"/> 男		西暦	
氏名		<input type="checkbox"/> 女	生年月日	年 月 日	(歳)
ローマ字氏名	航空便の予約氏名となります。パスポート申請通りに必ずご記入ください。 (姓) (名)	国籍			
		出生地	都 ・ 道 府 ・ 県		
パスポートについて	・この度の渡航に有効な旅券(パスポート)は残存期間が2012年5月22日以降までである旅券です。 ・ご提出いただく旅券(パスポート)のコピーは、顔写真の頁のコピーです。 尚、旅券(パスポート)のお名前を変更されている方は、その旨を記載している頁のコピーもあわせてご提出下さいませ。 <input type="checkbox"/> 持っている→本書とあわせてコピーをご提出下さいませ。 <input type="checkbox"/> 持っていない→取得後、JTBまでお送り願います。				
フリガナ	〒				
現住所					
電話		連絡可 不可	FAX	連絡可 不可	携帯 電話
E-mail	※ご旅行についてご連絡することがございます。 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先				
勤務先	会社名	会社名【英文名】			
	〒	電話		連絡可 不可	
		FAX		連絡可 不可	
	役職	役職【英文】			
書類送付先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他 ()				
旅行中の連絡先	お名前		続柄		
	住所	〒	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ	電話	
※下記ご質問に○のご記入をお願いします。					
発着地	成田空港 ・ 関西空港	お一人部屋利用	希望する 追加料金 96,000円	希望しない 同室希望者名 ()	
おタバコ	禁煙 ・ 喫煙 ※ホテル内は基本的に禁煙となります。	海外旅行保険	申込み ・ 申込みない	※ご希望される方は、後日お渡しします保険のご案内(お申込書)にてお手続きください。	
備考欄					
※ご旅行に関する諸手続きに必要な情報になりますので、本書は正確で記入漏れのないようお願いいたします。 ご記入いただきましたお客様の個人情報はお客様との連絡・旅行の手配に必要な範囲内で運送・宿泊機関等及び手配代行者への提供を行います。 詳しくは旅行条件書にてご確認ください。パンフレットに記載しているご旅行条件<要約>の個人情報の取扱についてをご確認ください。 上記内容ならびに旅行条件説明書面に記載の旅行条件及び個人情報の利用方法に同意の上、お申し込みください。					

【ご旅行内容に関するお申込先・お問合せ先】

JTB法人東京 第二事業部 手続担当：関本 / 営業担当：高木
 TEL (03) 5909-8104 / FAX (03) 5909-8112 ※営業時間：月～金 9：30～17：30 (土・日・祝日休業)
 〒163-1066 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー27階